

# 感染症情報 2月28日～3月6日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	496(堺市	46例)
②溶連菌感染症	51例(堺市	7例)
③突発性発疹	25例(堺市	1例)
④咽頭結膜熱	22例(堺市	2例)
⑤RSウイルス感染症	17例(堺市	1例)

が報告された。前週比7.9%増の639件の報告数であった。

感染性胃腸炎が府下で前週と比べ4%増、堺市で前週43例→今回46例であった。溶連菌感染症は府下で55%増、堺市で前週0例→今回7例であった。咽頭結膜熱が府下で57%増、堺市で前回・今回とも2例であった。RSウイルス感染症が府下で45%減、堺市で前週3例→今回1例であった。

インフルエンザの報告は府下で8例(堺市はなし)あった。

**指定感染症:** ※大阪府の報告は最近入力遅延があり、正確とはいえない

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 2/14～2/20 **+79, 327例**、累計584, 149例(原文ママ)に、  
2/21～2/27 **+58, 417例**、累計642, 552例(原文ママ)に、  
2/28～3/6 **+49, 825例**、累計692, 351例(原文ママ)になっていた。

陽性率 2/16～2/22 190, 326検査中、**74, 376件**陽性、陽性率 **39.1%**、  
2/23～3/1 159, 609検査中、**56, 374件**陽性、陽性率 **35.3%**、  
3/2～3/8 149, 297検査中、**44, 778件**陽性、陽性率 **30.0%**

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 2/14～2/20 **+6, 421例**、累計は45, 779例(原文ママ)であった。  
2/21～2/27 **+4, 588例**、累計は50, 505例(原文ママ)であった。  
2/28～3/6 **+4, 148例**、累計は54, 797例(原文ママ)であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5・7・10・14・17・20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・3/1・4・6で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では3/6までに53,976例)

陽性率 2/17～2/23 13, 747検査中、**5, 974件**陽性、陽性率 **43.5%**、  
2/24～3/2 12, 638検査中、**4, 307件**陽性、陽性率 **34.1%**、  
3/3～3/9 10, 389検査中、**3, 522件**陽性、陽性率 **33.9%**であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。